



人的交流プロジェクトチーム発行
R7・1号
令和7年4月
小田原支援学校 支援連携部

題字:小田原支援学校 大井分教室 高等部生徒作品



今年度もよろしくお願ひします！



一昨年度よりスタートした、かながわの特別支援教育の推進へ向けて地域における支援教育の充実のために、小田原支援学校に所属している教職員2名が足柄小学校へ派遣されています。今年度は最後の年ということにより充実した支援教育ができるよう取り組んでいきたいと思ひます。

※この「インクルーシブ通信」は足柄小派遣チーム・足柄小専任コーディネーターと小田原支援学校とで発信していきます。

【派遣されている2名の教員から一言】



一人ひとりが自分らしく、楽しく過ごせるように頑張ります!!

みうらけいこ
三浦恵子



みんなが安心して過ごせる足柄小学校になるように頑張ります!!

わたなべはやと
渡邊隼人

昨年度までの取り組みの一部を紹介!!

① ほかほかルームの運営

自分の気持ちを落ち着かせて振り返ることで次からはどうしたらよいのかを考える部屋です。昼休みには子どもたちの相談も行いました。



ほかほかルーム

② いきいきルームの運営

集団生活での不安感等から一時的に集団から離れて一人で落ち着いて学習を進める部屋です。ミートで教室と繋いで授業に参加することもできます。



いきいきルーム

③ インクルーシブ出張授業

集団生活における他者との違いを認め合えるように「相互理解」を目指した授業を行いました。低学年では、聞こえ方の違いを通してイヤーマフについて学び、高学年では、授業中でのお互いの困り感を理解することや、自身が集中できる支援グッズを1週間試す学習を行いました。



⑦ インクルーシブ朝会

昨年度はキャラクターに扮した教員が登場して「ほかほかルーム」「いきいきルーム」の紹介やクイズ大会などを行い、普段と少し違った体験型の朝会を行いました。

